令和８年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜）

専門科目「学校臨床心理学」（１／２）

学校臨床心理専攻　学校臨床心理専修

以下の注意事項をよく読み，次頁からの問題に解答しなさい。

注意事項

① この試験問題の構成と配点は以下の通りである。

問題１から問題４：〔２頁〕
４つの問題の中から２つの問題を選んで解答すること。
配点は，１問あたり１００点。２問で２００点。

② 解答用紙の（　）のなかに，選択した問題の番号を記入すること。

③ 答案が解答用紙に書ききれなくなった場合は，当該の解答用紙の裏面に続けて書くこと。

④ ２枚の解答用紙のそれぞれに受験番号を記入すること。

問題１.

事件や事故等のトラウマを経験した児童に生じる可能性があるPTSD症状の再体験，過覚醒，回避のそれぞれの説明をしたうえで，そうした児童への学校内での支援について論じなさい。

問題２.

学校教育実践におけるリフレクション（reflection）について，「技術的熟達者」及び「省察的実践家」という語句を使用しつつ論じなさい。解答に際しては，これらの語句の解答文における初出箇所に波下線をひきなさい。

問題３.

「シェイピング」「オペラント水準」「スモールステップ」の各語について説明しなさい。さらに，学校教育において教師が子どもに実施するシェイピングの手続きの具体例を「オペラント水準」「スモールステップ」の語を用いながら説明しなさい。そして，シェイピング実施時の留意点を論じなさい。

問題４.

我が国では，近年，障害や発達に課題のある子どもたちとその家族への支援が求められ，教育と福祉が連携した取組の推進を図っている。この教育と福祉が連携して支援する取組の意義と課題を論じなさい。

令和８年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜）

解答用紙（１／２）

専門科目「学校臨床心理学」

学校臨床心理専攻　学校臨床心理専修
受験番号　（　　）

得点 ／１００点

選択した問題の番号：（　　）

令和８年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜）
解答用紙（２／２）

専門科目「学校臨床心理学」

学校臨床心理専攻　学校臨床心理専修
受験番号　（　　）

得点 ／１００点

選択した問題の番号：（　　）